

登録冷凍空調基幹技能者 追加募集のお知らせ

2019年度上期登録冷凍空調基幹技能者講習会を下記にて開催します。

2019年度上期講習会一覧（講習は2日間です）

講習会名	第57回東京	第58回広島	第59回那覇
会場	機械振興会館	広島オフィスセンター	沖縄県男女共同参画センター(ていりる)
定員	各会場若干名		
日程	2019年4月12日(金)～13日(土)(3地区同日開催)		
受付期間	追加募集中（定員になり次第締切）		

受講料 39,100円（税込み、教材費含む）※振込手数料は振込人負担

受講料振込先(どちらかをお選びください)

○ 三菱UFJ銀行 六本木支店 普通 0999390

口座名 (社)日本冷凍空調設備工業連合会 ※口座名義は(社)のまま

○ 三井住友銀行 日比谷支店 普通 7691424

口座名 (社)日本冷凍空調設備工業連合会 ※口座名義は(社)のまま

受講要件は以下の全てを満たす必要があります。

- ①冷凍空調工事の実務経験10年以上(技能士合格後という条件はありません)
- ②1級冷凍空調技能士(要合格証写し)
- ③安衛法60条による職長教育修了(要修了証写し)
- ④①のうち職長としての経験3年以上(職長教育修了後という条件はありません)

厚生労働省の建設労働者確保育成助成金(中小企業主対象)。経費助成
¥29,325(受講料の75%)、賃金助成¥15,200(最大7,600円/人・日)。

2013.5.16から経費助成が追加され2014.4.1に増額。2018.7に減額。

いつまで続くかは不明です。(2018.10現在)

講習修了後2ヵ月以内に各都道府県労働局へ申請してください。

次回以降のこの地域での開催は未定です。是非この機会に、受講していただくようお勧めします。

登録基幹技能者は、豊富な経験と確かな技能をもつ現場の要＝上級職長と位置づけられています。

昨今の現場管理者(技術者)は、各工事に精通するより段取りが中心となっていることや、事務繁忙が相俟って、きめ細かな現場管理がままならない状態です。品質、コスト、安全などにおいて質の高い施工をするためには登録基幹技能者の存在が不可欠との認識のもと、現場管理をサポートすることが期待されています。

登録基幹技能者は、2018.9現在で、33業種、6万3千名を超える有資格者となっており、平成21(2009)年度から建設業法の経営事項審査で3点の加点評価がされています。国(各地方整備局)、都道府県、市町村や民間の大手ゼネコン・サブコンなどでも、評価・活用が行われています。

経営事項審査(技術点)評価点

1級冷凍空気調和機器施工技能士	2点
2級冷凍空気調和機器施工技能士	1点
2級管工事施工管理技士	2点
登録冷凍空調基幹技能者	3点

登録冷凍空調基幹技能者講習は、国土交通大臣に機関登録を済ませた(一社)日本冷凍空調設備工業連合会(日設連)が行う講習です。2010年から講習を開催し、今まで(2018.12現在)全国56回の講習会を開催、合計1,150名の技能者が誕生しています。

この技能者の情報は、(一財)建設業振興基金が管理している、登録基幹技能者データベースで検索することができます。

活用事例なども更新されていますので是非一度ご覧ください。

(「登録基幹技能者データベース」で検索してください)

願書は日設連のホームページからダウンロードしてください。

エクセル版(入力可)を是非ご使用下さい

(PDF版(手書き)もあります)

「JARAC」で検索 (URL:<http://www.jarac.or.jp/>)

○願書等の問い合わせ・提出先(下記を切り取って宛先にご使用下さい)

〒105-0011
東京都港区芝公園3-5-8
機械振興会館3階

一般社団法人

日本冷凍空調設備工業連合会

(略称:日設連)

TEL 03-3435-9411 FAX 03-3435-9413

〈登録冷凍空調基幹技能者願書在中〉

